

2006年3月31日

株式会社日立製作所

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

日立の非接触型指静脈認証技術を採用した 貸金庫入室管理システムが北越銀行で稼働

信越地区で初めての指静脈認証技術を採用した貸金庫入室管理システム

株式会社日立製作所(執行役社長:庄山 悦彦/以下、日立)の非接触型指静脈認証技術が、このたび、株式会社北越銀行(本店:新潟県長岡市、取締役頭取:野崎 國昭/以下、北越銀行)の指静脈認証型貸金庫入室管理システムに採用されました。

貸金庫に非接触型指静脈認証技術が使用されるのは、信越地区では初めてとなります。

北越銀行は、今回、金融犯罪による被害の防止策として、なりすましが非常に困難な高セキュリティの指静脈認証技術を貸金庫入室管理システムに導入しました。指静脈認証技術は、登録されるデータがコンパクトでありながら高い認証精度を実現していること、認証速度が速く、装置が小型であり使いやすいこと、ならびに国内で多数の金融機関が採用や採用意向表明を行っていることで生体認証のデファクトスタンダードとして期待できることなどが高く評価され、今回のシステムへの採用に至ったものです。

北越銀行の指静脈認証型貸金庫入室管理システムでは、貸金庫がある部屋の入口で、あらかじめ登録された指静脈の情報を記録した IC カードを装置に挿入し、利用者の指を非接触型指静脈認証装置にかざすことで、記録された情報と実際の指静脈の情報とを照合し、認証後に入室が可能となります。

2006年5月上旬から宮内支店で稼働を予定しており、今後も新潟市内支店を含め順次実施し店舗を拡大していく予定です。

■ 非接触型指静脈認証システムの特徴と仕組み、および日立のセキュリティ事業への取り組み

指静脈認証技術は、日立が開発した生体認証技術で、体内にある指の静脈パターンを認証するものです。指静脈は体内にある情報であり、成りすましや偽造が極めて困難です。指に光を透過させて、静脈画像を撮影する透過光方式を採用しており、形状が複雑な細かい静脈まで取得が可能で、直接センサ部に触れることなく高い認証精度を持ちます。また、装置もコンパクトで、ATMの本人認証、PCログインや入室管理の他にも自動車などさまざまな分野への応用が期待されています。

日立は、今後も、安心・安全・快適なユビキタス情報社会の実現に向けて、さまざまな市場ニーズに応えられるソリューションを創造していきます。

■ **指静脈認証技術関連ホームページ**

<http://www.hitachi.co.jp/fingervein/>

■ **本件に関するお問合せ先**

株式会社日立製作所 情報・通信グループ 金融システム事業部 企画部【担当:木村】

〒212-8567 神奈川県川崎市幸区鹿島田890番地

TEL:044-549-1254(ダイヤルイン)

■ **報道関係お問合せ先**

株式会社日立製作所 情報・通信グループ 広報部【担当:米山】

〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目27-18 日立大森第二別館

TEL:03-5471-8900

E-Mail: koho@itg.hitachi.co.jp

以上